

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 グラフィックデザイン専攻											
デザイン研究 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	角田知義			実務 経験	無	職種					
授業概要											
「アートとデザイン」の関係は、「サイエンスとテクノロジー」の関係に似ていると言われている。美術の全般的な知識を得る事で、デザインへの新たな視点を得る事を学習の目的とする。その為には先ず「美術がどのような視点、観察眼」で作品を作り続けてきたのかという事を知る必要がある。美術作品を観察、読解、技法を理解することから「美しさの創造性」「表現の創造性」への理解を深める方法の取得を目的とする。											
到達目標											
世界四大文明が発祥した時点で美術は存在していた。我々が培って来た文明の中で美術の存在とその役割を知ることは「表現」と「意味」の生成を知る事になり「文明、文化、歴史」への深い理解にも繋がっていく。歴史的な推移のなかで「社会、文化、産業、美術、デザイン」の関わりを西洋と日本からの2つの視点で見る事で「現代の美術とデザインの理解を深める」ことを目標とする。											
授業方法											
本授業は現代デザインが育ちはじめた19世紀からスタート。よく知られている「印象派」、当時は革命的な出来事だった、私たちが持っている、美術の基本的な概念「美しさ」や「美術らしさ」「見る事への探究心」「意味をかたちづくる」「造形する技術」等、美術とデザインが持つ同じ課題に対して、過去の著名な作家達が「イノベーション」を起こし、新しい創造をしてきたかという事を事例を参照しながら学ぶ。											
成績評価方法											
最終レポート55%学期末のレポート、課題を総合的に評価する。 中間レポート20%宿題形式のレポート（2回）。 振り返りシート15%毎時間、受講した授業内容を振り返りまとめ提出。 受講態度10%出席状況、遅刻の有無、受講態度を評価											
履修上の注意											
授業に集中してノートをとることが必要となる。各自の理解度の確認、講義内容に対しての質疑応答のため、毎時間「授業の振り返りシート」を記入、授業時間終了時に提出する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。											
教科書教材											
レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	美術概論を学ぶ基礎①										
第 2 回	美術概論を学ぶ基礎②										
第 3 回	20世紀、抽象表現とデザイン①										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 グラフィックデザイン専攻	
デザイン研究 1	
第 4 回	20世紀、抽象表現とデザイン②
第 5 回	20世紀、抽象表現とデザイン③
第 6 回	20世紀、抽象表現とデザイン④
第 7 回	20世紀、抽象表現とデザイン⑤
第 8 回	20世紀、抽象表現とデザイン⑥
第 9 回	西洋美術史の基礎①
第 1 0 回	西洋美術史の基礎②
第 1 1 回	西洋美術史の基礎③
第 1 2 回	日本の美術の多様さ①
第 1 3 回	日本の美術の多様さ②
第 1 4 回	日本の美術の多様さ③
第 1 5 回	現代のアートを俯瞰する